

# 2022年10月期(2022年4月9日~2022年10月8日)決算短信

2022年11月18日

ファンド名 One E T F 高配当日本株 上場取引所 東証  
 コード番号 1494  
 連動対象指標 S&P/JPX 配当貴族指数  
 主要投資資産 株式  
 売買単位 1口  
 管理会社 アセットマネジメント One 株式会社 URL <http://www.am-one.co.jp/>  
 代表者名 取締役社長 菅野 暁  
 問合せ先責任者 商品開発グループ長 酒井 隆 TEL (03)-6774-5100

有価証券報告書提出予定日 2023年1月6日  
 分配金支払開始日 2022年11月16日

## ファンドの運用状況

### 1. 2022年10月期の運用状況(2022年4月9日~2022年10月8日)

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年10月期	20,505	(97.4)	539	(2.6)	21,044	(100.0)
2022年4月期	19,167	(97.6)	471	(2.4)	19,639	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数( )	設定口数( )	交換口数( )	当計算期間末 発行済口数 ( + - )
	千口	千口	千口	千口
2022年10月期	1,034	195	186	1,043
2022年4月期	868	266	101	1,034

#### (3) 基準価額

	総資産 ( )	負債 ( )	純資産 ( ( - ) )	1口当たり基準価額 ( ( / 当計算期間末発行済口数) × 1)
	百万円	百万円	百万円	円
2022年10月期	25,063	4,018	21,044	20,172
2022年4月期	23,179	3,539	19,639	18,993

#### (4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2022年10月期	344
2022年4月期	342

### 2. 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う変更 無  
 以外の変更 無

## 財務諸表等

## (1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第10期 2022年4月8日現在	第11期 2022年10月8日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	3,578,944,232	4,150,758,288
株式	19,167,614,310	20,505,431,640
派生商品評価勘定	8,068,020	12,211,230
未収入金	25,232,760	-
未収配当金	332,665,900	303,019,590
未収利息	1,688	37,406
前払金	1,875,000	1,500,000
その他未収収益	31,393,188	49,265,025
差入委託証拠金	33,540,000	40,890,000
流動資産合計	23,179,335,098	25,063,113,179
<b>負債の部</b>		
流動負債		
派生商品評価勘定	12,974,340	452,970
前受金	17,646,600	18,807,500
未払金	-	867,540
未払収益分配金	353,648,178	358,885,568
未払受託者報酬	4,923,755	5,816,852
未払委託者報酬	21,688,972	25,036,776
未払利息	203	6,754
受入担保金	3,125,882,297	3,602,006,982
その他未払費用	3,136,656	6,466,954
流動負債合計	3,539,901,001	4,018,347,896
<b>負債合計</b>		
	3,539,901,001	4,018,347,896
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	18,570,665,581	18,736,121,848
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	1,068,768,516	2,308,643,435
(分配準備積立金)	868,643	735,677
元本等合計	19,639,434,097	21,044,765,283
<b>純資産合計</b>		
	19,639,434,097	21,044,765,283
<b>負債純資産合計</b>		
	23,179,335,098	25,063,113,179

## (2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	第10期 自 2021年10月9日 至 2022年4月8日	第11期 自 2022年4月9日 至 2022年10月8日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	346,018,200	331,654,610
受取利息	233,349	791,231
有価証券売買等損益	266,764,236	1,142,492,325
派生商品取引等損益	22,950,980	23,875,580
その他収益	40,601,408	64,946,367
<b>営業収益合計</b>	<b>97,137,741</b>	<b>1,563,760,113</b>
<b>営業費用</b>		
支払利息	271,662	859,839
受託者報酬	4,923,755	5,816,852
委託者報酬	21,688,972	25,036,776
その他費用	6,159,886	6,926,139
<b>営業費用合計</b>	<b>33,044,275</b>	<b>38,639,606</b>
営業利益又は営業損失( )	64,093,466	1,525,120,507
経常利益又は経常損失( )	64,093,466	1,525,120,507
当期純利益又は当期純損失( )	64,093,466	1,525,120,507
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額( )	-	-
期首剰余金又は期首欠損金( )	1,006,703,590	1,068,768,516
剰余金増加額又は欠損金減少額	459,415,854	433,310,017
当期一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	459,415,854	433,310,017
剰余金減少額又は欠損金増加額	107,796,216	359,670,037
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	107,796,216	359,670,037
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	353,648,178	358,885,568
期末剰余金又は期末欠損金( )	1,068,768,516	2,308,643,435

## (3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	第11期	
	自 2022年4月9日	至 2022年10月8日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所等における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる金融商品取引所等の発表する清算値段又は最終相場によっております。	
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。	

(貸借対照表に関する注記)

項目	第10期	第11期
	2022年4月8日現在	2022年10月8日現在
1. 期首元本額	15,603,228,175円	18,570,665,581円
期中追加設定元本額	4,783,738,830円	3,516,910,970円
期中一部交換元本額	1,816,301,424円	3,351,454,703円
2. 受益権の総数	1,034,059口	1,043,272口
3. 有価証券の消費貸借契約により貸し付けた有価証券	2,956,753,610円	3,427,629,140円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第10期	第11期
	自 2021年10月9日 至 2022年4月8日	自 2022年4月9日 至 2022年10月8日
1. その他費用	その他費用の内訳は、監査費用（82,799円）、ライセンス料（5,036,900円）、その他（1,040,187円）となっております。	その他費用の内訳は、監査費用（94,603円）、ライセンス料（5,864,575円）、その他（966,961円）となっております。
2. 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当金等収益額（386,581,295円）及び分配準備積立金（708,139円）の合計額から、経費（32,772,613円）を控除して計算される分配対象額は354,516,821円（1口当たり342円）であり、うち353,648,178円（1口当た	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当金等収益額（396,532,369円）及び分配準備積立金（868,643円）の合計額から、経費（37,779,767円）を控除して計算される分配対象額は359,621,245円（1口当たり344円）であり、うち358,885,568円（1口当た

	り342円)を分配金額としており ます。	り344円)を分配金額としており ます。
--	-------------------------	-------------------------

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

項目	第10期 自 2021年10月9日 至 2022年4月8日	第11期 自 2022年4月9日 至 2022年10月8日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。これらは、市場リスク(価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスク)、信用リスク、及び流動性リスクを有しております。 また、当ファンドの利用しているデリバティブ取引は、株価指数先物取引であります。当該デリバティブ取引は、信託財産が運用対象とする資産の価格変動リスクの低減及び信託財産に属する資産の効率的な運用に資する事を目的とし行っており、株価の変動によるリスクを有しております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	運用担当部署から独立したコンプライアンス・リスク管理担当部署が、運用リスクを把握、管理し、その結果に基づき運用担当部署へ対応の指示等を行うことにより、適切な管理を行います。運用評価委員会等はこれらの運用リスク管理状況の報告を受け、総合的な見地から運用状況全般の管理を行います。	同左

2. 金融商品の時価等に関する事項

項目	第10期 2022年4月8日現在	第11期 2022年10月8日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額は ありません。	同左

<p>2. 時価の算定方法</p>	<p>(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」にて記載しております。 (3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務)は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>同左</p>
<p>3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明</p>	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>	<p>金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第10期 2022年4月8日現在	第11期 2022年10月8日現在
	当期の 損益に含まれた 評価差額(円)	当期の 損益に含まれた 評価差額(円)
株式	275,462,255	626,305,070
合計	275,462,255	626,305,070

(デリバティブ取引等に関する注記)

株式関連

種類	第10期 2022年4月8日現在			
	契約額等(円)	うち 1年超	時価(円)	評価損益(円)
市場取引 先物取引 買建	460,418,400	-	455,520,000	4,898,400
合計	460,418,400	-	455,520,000	4,898,400

種類	第11期 2022年10月8日現在			
	契約額等(円)	うち 1年超	時価(円)	評価損益(円)
市場取引 先物取引 買建	521,772,500	-	533,540,000	11,767,500
合計	521,772,500	-	533,540,000	11,767,500

(注) 時価の算定方法

株価指数先物取引

1. 原則として計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。
  2. 先物取引の残高表示は、契約額によっております。
  3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
- 上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

	第10期 2022年4月8日現在	第11期 2022年10月8日現在
1口当たり純資産額	18,993円	20,172円